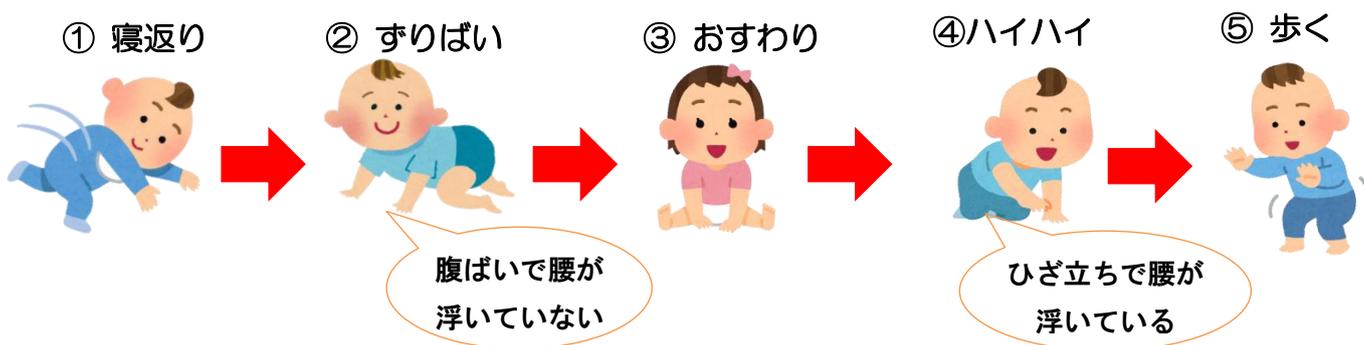




これまで赤ちゃんや子どもたちの健康について様々な情報をお伝えしていましたが、今回から発達について、シリーズでお送りします。

昔から、“這えば立て 立てば歩め の親心 わが身につもる老いを忘れて”と言われるように、わが子の成長はとても楽しみなものです。
赤ちゃんが歩き始めるまでの発達を見てみましょう。

【赤ちゃんの運動発達の順序】



○歩けるようになるまでの時期は個人差がとても大きい

- *他の子ができていてもあせらず、“うちの子のペース”を大切に、1歳半頃までは様子を見る
- *歩くためには体のバランス、足腰の筋肉・骨の発達が不可欠

○赤ちゃんが歩けるようになるためには“月齢”ではなく、

赤ちゃん自身が“歩ける状態になる”ことが大切

赤ちゃんの

- 体の準備
- 心の準備（性格、意思、興味 など）

両方が整って初めて歩けるようになる！



お父さん、お母さんは

『ただいま絶賛準備中！！これがうちの子のペースです♪』

とゆったり構え、これからの成長を楽しみにあせらず見守ってあげましょう！